

2024.10 No.66

# 産業医大通信

U O E H

産業医科大学通信

University of Occupational and  
Environmental Health, Japan

学校法人 産業医科大学 総務部総務課  
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

TEL 093-603-1611 (代表)

<https://www.uoeh-u.ac.jp/>

2024年10月20日発行 (隔月20日発行)

◆治療と仕事の両立支援の現状

◆前立腺肥大症  
～新しい治療法について～



## Contents

◆治療と仕事の両立支援の現状

◆前立腺肥大症  
～新しい治療法について～

報道機関で紹介された  
産業医科大学 (8/18～9/25)

### Information

第15回出前出張公開講座を開催  
(脳腫瘍/下垂体の病気)

第17回出前出張公開講座のご案内  
(加齢黄斑変性/遺伝性網膜ジストロフィ)

第18回出前出張公開講座のご案内  
(脊椎疾患)

病院ボランティア募集します



産業医科大学  
モバイルサイト  
こちらから!  
<https://www.uoeh-u.ac.jp/>



# 治療と仕事の両立支援の現状

両立支援科学 准教授 永田昌子

## はじめに

生産年齢人口の減少という日本の構造的な課題や、医療技術の発展に伴う予後の改善などを背景に、治療と仕事の両立支援が求められています。

当院は2018年に就学・就労支援センターと両立支援科を開設し、当院に受診している患者の「治療と仕事の両立支援（以下、両立支援）」を行っています。両立支援に関して、医療機関の取組を促す制度等の現状についてご紹介します。

## 療養・就労両立支援指導料について

医療機関・医師は、患者である労働者の職務や職場環境を理解したうえで、望ましい就業上の措置に関する意見やその他配慮が必要な事項に関する意見の提供が求められています。医療機関と事業者（職場）の連携の強化のために、2018年診療報酬制度改定において「療養・就労両立支援指導料」が新設されました。

新設された当初の算定要件は、産業医に対して両立支援に必要な情報を提供した上で、当該産業医から「助言」を得て、その助言を治療計画に反映させることでした。医療機関側の視点としては、

算定要件を満たすために、意見書を発行した月ではなく、産業医からの返書が確認できた月に診療報酬を請求することとなり、煩雑な運用を求められたことや、「産業医」からの返書と限定されたことで、対象患者が絞られたことなどの課題が指摘されていました。その後、要件が見直され、産業医からの返書は不要となりましたが、患者本人と事業者が共同で作成した勤務情報提供書の提出が必要となります。勤務情報提供書は産業医以外の担当者、衛生管理者、衛生推進者が記載することが出来るようになったため、10人以上の従業員規模の事業場に勤める患者が対象です。主治医は、勤務情報提供書をもとに患者に療養上必要な指導を実施し、事業者に対して診療情報を提供した場合について診療報酬を請求できます。また、診療情報を提供した後の勤務環境の変化を踏まえ、療養上必要な指導を行った場合についても2回目以降として評価されます。対象疾患は、段階的に増え、がん、脳血管疾患、肝疾患（慢性経過）、指定難病でしたが、2022年の改定で心疾患、糖尿病、若年性認知症も追加されました。当該制度の普及に対して国は様々な施策をとっていますが、まだ十分普及しているとはいえません。（表1）

表1 診療報酬算定状況「社会医療診療行為別推計」療養就労両立支援指導料 年度別推計

		療養就労両立支援指導料 (初回)	療養就労両立支援指導料 (2回目以降)
		各年6月審査分	各年6月審査分
2018	平成30年	20	—
2019	平成31年	19	—
2020	令和2年	33	6
2021	令和3年	72	38
2022	令和4年	81	32
2023	令和5年	89	52

## 医療機関での取組の推進について

2023年度から2028年度までのがん対策の方向性を示す第4期がん対策推進基本計画において、第3期に引き続き、がんとの共生の柱の中に、就労支援の充実が記載されました。また2024年度の診療報酬改定において、治療と仕事の両立支援の

医療機関の取組を推進する改定が行われています。

外来化学療法において、より総合的で手厚い化学療法の実施のために、「副作用発現等に対する医師による一連の治療管理・指示」の充実と、がん治療と仕事の両立支援が不可欠とされ、診療料の施設基準に治療と仕事の両立支援に関する項目が含まれることとなりました。



外来腫瘍化学療法診療科1 施設基準の治療と仕事の両立支援に関する事項

(11) 「患者」と「患者を雇用する事業者」が共同して作成した勤務情報を記載した文書の提出があった場合に、「就労と療養の両立」に必要な情報を提供すること並びに診療情報を提供した後の勤務環境の変化を踏まえ療養上必要な指導を行う一ことが可能な旨のウェブサイト掲載が望ましい。

I. 本人記載欄		II. 医師記載欄	
氏名	生年月日	診断名	
住所		現在の症状	
職務内容(有期雇用の場合は雇用契約期間も併せてご記入ください)		今後の治療内容	
勤務時間 時__分～時__分(休__日、時間__日隔__日)		治療経過	
1 上記欄内に含まれる作業(右記①)～③について該当する作業に○を記してください)		就労に関する意見	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 下記ア～ウの条件を可(____年__月__日～____年__月__日) <input type="checkbox"/> 現時点で不可
(1)身体上の負荷がある作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 立位作業</li> <li>② 重負物の取扱作業 ①の種を大きく動かす作業</li> <li>③ 重機・大型・重負作業</li> <li>④ 鋭利工具の取扱作業</li> <li>⑤ 不特定多数人と対面する作業 ⑥ 病室清掃の取扱作業</li> <li>⑦ 化学物質や粉塵等で呼吸器保護具を装着する作業</li> </ul>		ア 病勢の悪化や労働量など事故に巻き込まれるために配慮が必要な事項(本人記載欄)の作業に	<input type="checkbox"/> ①①作業 <input type="checkbox"/> 作業不可 <input type="checkbox"/> 立位の制限 <input type="checkbox"/> 椅子等の準備 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可 <input type="checkbox"/> ①②作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業時間や回数の制限 <input type="checkbox"/> 負荷の制限 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可 <input type="checkbox"/> ①③作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業時間や回数の制限 <input type="checkbox"/> 防護機器の利用 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可 <input type="checkbox"/> ①④作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 移動の少ない工具の利用 <input type="checkbox"/> 作業時間の制限 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可 <input type="checkbox"/> ①⑤作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業時間の制限 <input type="checkbox"/> 保護具の着用 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可 <input type="checkbox"/> ①⑥作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業時間の制限 <input type="checkbox"/> 作業強度の制限 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可
(2)事故の可能性が高まる作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 1人作業</li> <li>② 風所作業</li> <li>③ 危険な機械操作・自動車運転</li> </ul>		(1)①作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業時間の制限 <input type="checkbox"/> 作業強度の制限 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可	
(3)心身の負担が高いと感じられる作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 残業・休日労働など(長時間労働)</li> <li>② 出勤</li> <li>③ 夜勤</li> <li>④ その他</li> </ul>		(2)作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 本人や他者への危害を防止する安全装置等 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可	
(1)～(3)の作業について、特に高負荷を要求する作業内容およびその理由		(3)作業 <input type="checkbox"/> 作業可 <input type="checkbox"/> 作業は当面不可	
2 利用可能な社内制度 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>時間単位の半次有給休暇 <input type="checkbox"/>半日単位の半次有給休暇</li> <li><input type="checkbox"/>業務休暇・育児休暇 <input type="checkbox"/>勤務日数短縮(週__出勤)</li> <li><input type="checkbox"/>通勤補助 <input type="checkbox"/>フレックスタイム <input type="checkbox"/>短し出勤 <input type="checkbox"/>在宅勤務</li> <li><input type="checkbox"/>その他</li> </ul>		イ 本人記載欄1の作業について、上記ア以外の必要な配慮事項、アの配慮の満足事項	<input type="checkbox"/> 負担の少ない保護具着用 <input type="checkbox"/> 業務をできるだけ続ける <input type="checkbox"/> 業務内容により病勢が悪化するため休業を選択する <input type="checkbox"/> 残業・休憩回数が多くなるためインテリゲンシア環境整備 <input type="checkbox"/> 残業・休日労働(長時間労働)の制限 <input type="checkbox"/> 出勤の制限 <input type="checkbox"/> 夜勤の制限 <input type="checkbox"/> その他
勤務形態 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>単独勤務 <input type="checkbox"/>交差勤務(深夜勤務なし) <input type="checkbox"/>交差勤務(深夜勤務あり)</li> <li><input type="checkbox"/>その他 事例：自然発生的な離職が困難な勤務形態等</li> </ul>		ウ 本人記載欄2の利用可能な社内制度を踏まえた、上記ア～イ以外の、患者が働き続けるために医学的観点から配慮が望ましい事項(※次ページ「配慮の例」も参照の上、ご記入ください)	
通勤方法(該当すべてに○を記入ください) <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>徒歩 <input type="checkbox"/>公共交通機関(乗車可能) <input type="checkbox"/>公共交通機関(乗車不可) <input type="checkbox"/>自転車</li> <li><input type="checkbox"/>通勤なし(在宅勤務) <input type="checkbox"/>その他(通勤時間 内通__分)</li> </ul>		医師署名欄	上記の通り診断し、就労の可否や配慮に関する意見を提出します。(医師署名欄)
年次有給休暇日数 残__日隔__日		本人署名欄	上記内容を確認し、職場での配慮に関する措置を申請します。(本人署名欄)

〈治療と仕事の両立支援カード〉

事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドラインの一部改定について

2024年3月に改訂された「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」は、疾病に関する留意事項が更新されるとともに、患者が主治医に自ら勤務情報を提供し、かつ、この情報に基づき主治医が就業上の意見等を提示するための様式例<治療と仕事の両立支援カード>(以下、カード)が追加されています。このカードが作成された背景の一つに、療養・就労両立支援指導料算定する要件である「勤務情報提供書」の入手が困難であるとの医療機関の意見がありました。当院では、就学・就労支援センター専任の両立支援コーディネーターが、患者等に丁寧に説明することで、事業者(職場)の協力も得られ、「勤務情報提供書」が入手出来ることがほとんどです。も

し読者の先生方で、当院以外の患者に対して両立支援を行う場面で、両立支援コーディネーターなどのスタッフがなく「勤務情報提供書」の入手が難しい場合は、このカードの利用は選択肢の一つかもしれません。

患者が医療機関に申し、患者がカードを記載(勤務の状況等について)し、主治医に提出、主治医が必要事項(職場での配慮事項等)を記載し患者に戻し、患者が職場にカードを提出する様式です。このカードの発行のみでは、医療機関は診療報酬を算定できませんが、医療機関が起点となる両立支援が模索されています。産業医や産業保健職の積極的な関与も期待されます。また、依然として、職場に産業保健スタッフがいない事業場、特に従業員9人以下の事業場(療養・就労両立支援指導料の対象外)で働く患者への両立支援の充実も課題として残っています。

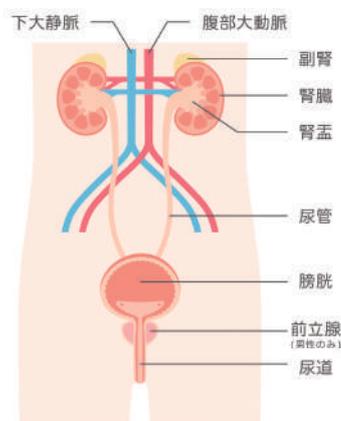
# 前立腺肥大症 ～新しい治療法について～

若松病院 泌尿器科 副診療科長 松本 正 広

頻尿や尿の勢いが弱い、おなかに力を入れないと尿が出ない、尿の切れが悪い、このような症状でお困りの方はいないでしょうか？これらの症状は前立腺肥大症によるものかもしれません。今回、前立腺肥大症について、新しい治療法も含めてご紹介いたします。

## ・前立腺とは

前立腺は男性だけにある生殖器で、栗の実を逆さにしたような形をしています。膀胱の下に存在し、尿道が真ん中を貫いています。大きさは成人ではクルミくらいで、重さは約15～20gです。前立腺は精液の一部である前立腺液を分泌しています。この液には精子を守り、活性化する成分が含まれています。



## ・前立腺肥大症とは

前立腺が歳をとるにつれてだんだんと大きくなり、尿道を圧迫して尿が出にくくなる病気を前立腺肥大症といいます。通常の前立腺の大きさはクルミ大くらいですが、これが肥大してくると鶏卵大以上になることもあります。前立腺肥大症は肥大した前立腺が尿道を圧迫することにより、頻尿や残尿感など、排尿にかかわる様々な症状を引き起こします。前立腺が肥大する原因は完全には分かっていませんが、加齢とともに男性ホルモンが減ってくることなど、性ホルモン環境の変化が関与するといわれています。他にも遺伝的要因、肥満、高血圧、高血糖、脂質異常などが考えられています。前立腺肥大症は、60歳までの男性では約50%、60歳以上で約70%、85歳まででは約90%にみられるといわれています。そのすべての人に治療が必要な

わけではありませんが、前立腺肥大症は前立腺疾患の中で最も多くみられる病気で、前立腺肥大症の患者数は年々増加傾向にあります。

## ・前立腺肥大症の症状

前立腺肥大症の代表的な症状は7つです。次の症状に心当たりがある方は前立腺肥大症の可能性があります。

- ① (残尿感) 排尿したあとにまだ尿が残っている感じがある
- ② (頻尿) 排尿してから2時間以内にもう一度しなくてはならない
- ③ (尿線途絶) 排尿している間に尿が何度もとぎれる
- ④ (尿意切迫感) 排尿を我慢するのが難しい
- ⑤ (尿勢低下) 尿の勢いが弱い
- ⑥ (腹圧排尿) 排尿のときにおなかに力を入れる
- ⑦ (夜間頻尿) 夜間に排尿のために何回も起きる

前立腺肥大症が進行すると、血尿・膀胱結石・尿路感染症などが生じることがあります。さらに、尿道が完全に閉塞して尿が出なくなること(尿閉)や、腎不全になる場合もあります。このような状態になると、緊急で尿道に管(カテーテル)を留置しなければならなくなります。

## ・前立腺肥大症による治療

### 【内服薬による治療】

前立腺肥大症に対しては、まずは内服薬による治療が行われます。内服薬には主に次の3種類があります。

- ① アドレナリン受容体遮断薬 ( $\alpha 1$  遮断薬)  
膀胱出口の閉塞を改善することで尿の通りをよくする薬です。服用開始後、比較的早期に症状が改善します。
- ② ホスホジエステラーゼ5阻害薬 (PDE 5 阻害薬)  
前立腺や尿道の筋肉を緩めることで尿の通りをよくする薬です。服用開始後、比較的早期に症状が改善します。
- ③  $5\alpha$ 還元酵素阻害薬  
前立腺を小さくすることで症状を改善します。効果が出るまでに少し時間がかかります。



**【手術による治療】**

内服薬での治療効果が不十分な場合や、尿閉・血尿・膀胱結石・尿路感染症などの合併症がある場合は手術が検討されます。以下に前立腺肥大症の手術法について説明します。もし手術を検討される方は、主治医とよく相談して治療法を選択して下さい。

① 経尿道的前立腺切除術 (TURP)

古くから行われており、現在も広く実施されている手術法の一つです。先端にループ状の電気メスを付けた内視鏡を尿道から入れて高周波の電流を流し、肥大した前立腺を少しずつ削り取っていきます。他の内視鏡手術に比べると、手術中の出血が多くなります。手術時間は2時間程度です。

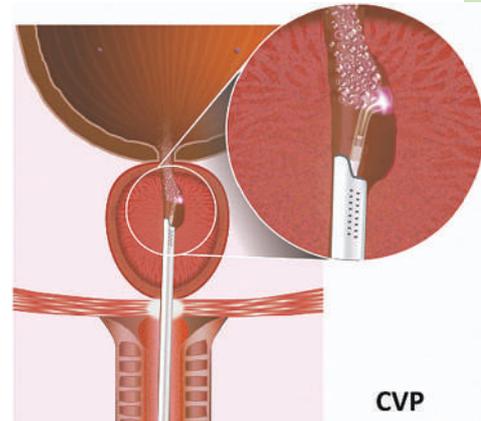
② 経尿道的前立腺核出術 (TUEB)、ホルミウムレーザー前立腺核出術 (HoLEP)

従来行われてきたTURPの合併症などを軽減する方法として開発された方法です。肥大した前立腺を被膜から剥離して核出する手術です。前立腺肥大症をより完全に切り除くことができ、TURPよりも出血が少なく済みます。また容積が100gを超える大きな前立腺肥大症にも対応可能です。手術時間は1～2時間程度です。

③ 接触式レーザー前立腺蒸散術 (CVP)

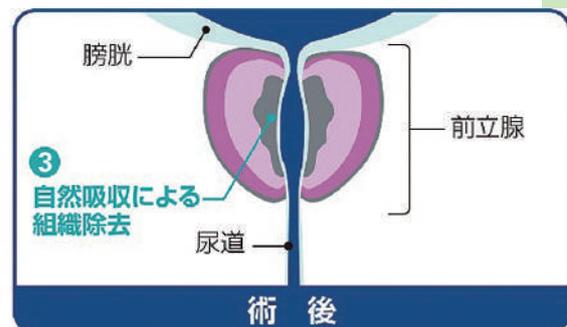
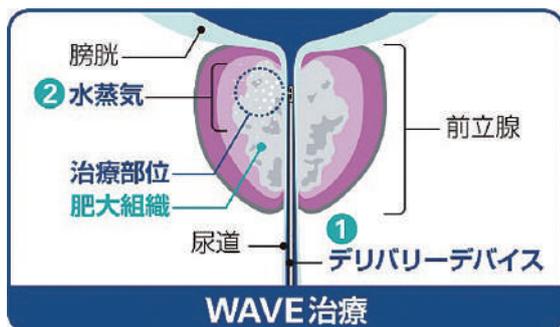
2016年4月に承認された新しい治療法です。内視鏡の先端からファイバーを組織に接触させてレーザーを照射し、肥大した前立腺組織を蒸散する手術です。切除と止血を同時に行っていくため、出血リスクが低いのが特徴です。そのため尿道カテーテルの留置期間も短く、他の内視鏡手術と比較しても早期に通常の生活に戻ることが

できます。容積が100gを超える大きな前立腺にも対応可能です。手術時間も1時間程度であり、内視鏡による手術の中でも比較的体への負担が少ない手術法です。CVPは産業医科大学病院で受けることができます。



④ 経尿道的前立腺水蒸気治療 (WAVE治療)

2022年9月に承認された新しい治療法です。内視鏡を尿道から前立腺に挿入し、103℃の水蒸気を9秒間噴霧し、前立腺組織を約70℃まで上昇させ組織を壊死する低侵襲な術式です。容積が30～80g程度の前立腺肥大症が対象となります。他の治療法では得られない、尿道粘膜や性機能の温存を可能としました。術直後は一時的に尿道に浮腫が生じるため、尿道カテーテルを3日～1週間程度留置する必要があります。治療効果はおおよそ2週間程度から得られ、徐々に排尿状態が改善してきます。手術の所要時間は10分程度と非常に短いのが特徴で、合併症のある方でも可能となっています。WAVE治療は産業医科大学若松病院で受けることができます(2024年9月時点で北九州市内で実施可能なのは若松病院のみです)。



# 報道機関で紹介された産業医科大学

本学ホームページにも最新情報を掲載しています。「産業医大 報道」で検索してください。

〈8月18日(日)～9月25日(水)〉 (広告、開催案内等の記事除く)

日時	媒体名	内容	所属	氏名
8月18日(日)	静岡新聞	災害時の産業保健を研究	災害産業保健センター	立石清一郎
8月25日(日)				
9月1日(日)				
8月21日(水)	中国新聞			
8月28日(水)	河北新報			
9月4日(水)	河北新報			
8月21日(水)	読売新聞	病院の実力 主な医療機関の胃がんの治療実績(2023年)	産業医科大学	
8月21日(水)	毎日新聞	医療の疑問にやさしく答える患者塾 診てもらえないく上><中><下>	第1外科学	平田 敬治
9月4日(水)				
9月25日(水)				
8月28日(水)	読売新聞	病院の実力 九州・山口編 「胃がん」医療機関別2023年治療実績	産業医科大学病院 産業医科大学若松病院	
9月13日(金)	産経新聞(大阪)	役所に喫煙所「禁煙」骨抜き	健康開発科学	大和 浩英 姜 英
9月23日(月)	西日本新聞	熱中症労災死 慣れぬ職場で 暑熱順化、熱中症についてコメント	産業保健管理学	堀江 正知
9月23日(月)	RKB 「タダイマ!」	秋は蚊の季節 刺されないために11月まで 「服の色」「足指のにおい」「飲酒や運動のあと」に注意	免疫学・寄生虫学 非常勤講師	荻野 和正
9月25日(水)	読売新聞	病院の実力 九州・山口編 「肝臓がん」医療機関別2023年治療実績	産業医科大学病院	

## 7.29 第15回出前出張公開講座を開催 - “ものわずれ”と“脳腫瘍”、下垂体の病気と鼻からの手術-

7月29日(月) 15時から、ORION TERRACE (折尾まちづくり記念館)において、第15回出前出張公開講座を開催し、脳神経外科 山本 淳孝 診療科長(教授)と中野 良昭 副診療科長(准教授)にご講演いただきました。



第15回 出前出張公開講座

**“ものわずれ”と“脳腫瘍”**  
～見逃されやすい脳腫瘍の症状と最新治療～

産業医科大学病院 副院長  
脳神経外科 診療科長  
教授 山本 淳孝

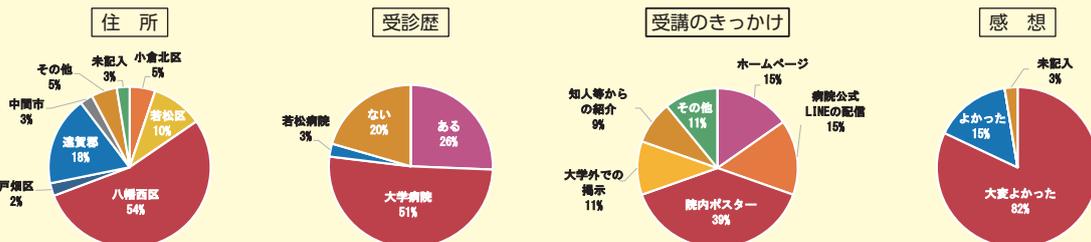
専門分野  
脳腫瘍・脳神経腫瘍、脳血管腫瘍および脳神経外科全般

**下垂体の病気と鼻からの手術**  
～神経内視鏡を使った優しい治療法について～

産業医科大学病院  
脳神経外科 副診療科長  
准教授 中野 良昭

専門分野  
脳下垂体疾患・脳腫瘍・神経内視鏡手術

### 第15回出前出張公開講座アンケート結果



#### ～受講者のコメント～

- ・短時間でとてもわかりやすく講演していただきとても勉強になりました。産業医大の病院のイメージがよくなりました。
- ・大病院しかできない講座のためになります。自分の体の健康を考えていくときに土台になるような知識をいただいていると思います。
- ・医学の進歩に驚きました。先生方の努力に感謝です。



# 出前出張公開講座のご案内

## 第17回出前出張公開講座のご案内

- 1 日 時: 11月1日(金) 15:00～16:30 (開場 14:30)
- 2 場 所: ORION TERRACE (折尾まちづくり記念館)
- 3 テー マ: ゆがんでみえていませんか?  
～加齢黄斑変性の診断と治療～  
～難病患者さんに希望の光～  
遺伝性網膜ジストロフィの遺伝子治療
- 4 講 師: 産業医科大学 眼科学  
永田 竜朗 准教授  
松下 五佳 講師

■大学ホームページで事前申込みを受付中です。



産業医科大学病院  
Hospital of the University of Occupational and Environmental Health, Japan

第17回 出前出張公開講座

### ゆがんでみえていませんか? ～加齢黄斑変性の診断と治療～

産業医科大学 眼科学  
准教授 永田 竜朗

専門分野: 産業医学、補欠課、網膜硝子体

### ～難病患者さんに希望の光～ 遺伝性網膜ジストロフィの遺伝子治療

産業医科大学 眼科学  
講師 松下 五佳

専門分野: 小児眼科

2024年 11月1日(金) 15:00～16:30 (開場 14:30)

ORION TERRACE (折尾まちづくり記念館) 受講料無料

事前申込み受付中!

申込みフォームに「特に興味ある内容」の項目を追加しました。特に興味深い内容がある方は、10月19日(土)までにお申込みください。

専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、最周辺の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先: 産業医科大学 総務課 093-691-7108 / kokokkaku@mbcx.pub.uoeh-u.ac.jp

## 第18回出前出張公開講座のご案内

- 1 日 時: 12月19日(木) 15:00～16:30 (開場 14:30)
- 2 場 所: ORION TERRACE (折尾まちづくり記念館)
- 3 テー マ: 脊椎疾患の症状・診断・治療  
— 身近にある首や腰の病気について —
- 4 講 師: 産業医科大学病院 脊椎脊髄センター  
中村 英一郎 部長 (准教授)  
産業医科大学病院 整形外科  
山田 晋司 助教

■大学ホームページで事前申込みを受付中です。



産業医科大学病院  
Hospital of the University of Occupational and Environmental Health, Japan

第18回 出前出張公開講座

### 脊椎疾患の症状・診断・治療 — 身近にある首や腰の病気について —

その手足のしびれや動かしにくさは  
頸椎からではないですか?  
産業医科大学病院 脊椎脊髄センター 部長  
准教授 中村 英一郎

専門分野: 脊椎脊髄外科、難病性疾患、健康増進

その下肢の痺れや痛みは  
腰椎からではないですか?  
産業医科大学病院 整形外科  
助教 山田 晋司

専門分野: 整形外科

2024年 12月19日(木) 15:00～16:30 (開場 14:30)

ORION TERRACE (折尾まちづくり記念館) 受講料無料

事前申込み受付中!

申込みフォームに「特に興味ある内容」の項目を追加しました。特に興味深い内容がある方は、12月9日(月)までにお申込みください。

専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、最周辺の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先: 産業医科大学 総務課 093-691-7108 / kokokkaku@mbcx.pub.uoeh-u.ac.jp



# 病院ボランティア募集します

## 病院ボランティア募集します

### 病院ボランティアとは？

病気に対し不安な気持ちを抱えている方や、慣れない病院の受診に戸惑ってしまう方などに安心して病院をご利用いただけるよう、病院職員と地域の方々の架け橋となって患者さんのサポートをしていただく活動です。

### 主な活動内容（外来ボランティア）

- 再来受付機の操作方法
- 自動精算機のご案内
- 院内場所のご案内
- オンライン資格確認
- その他（車椅子片づけ他）

### 活動時間

月曜日～金曜日（祝日除く）  
8時30分～12時30分 のうち都合の良い時間帯

### 特典

健康診断

お申込み・詳細はこちらから



患者さんが安心して治療を受けられるようにサポート

## 病院ボランティア募集します

**活動日**

- 月曜日～金曜日（祝日除く）のうち都合の良い日
- 午前8時30分～12時30分（1時間でもOK!）

**活動内容**

- 再来受付機の操作方法
- 自動精算機のご案内
- 院内場所のご案内
- オンライン資格確認
- その他（車椅子片づけ他）

**募集対象者**

- 年齢不問
- 性別不問

**特典**

- 健康診断

★お気軽にお問合せ、ご応募ください

登録をご希望の方、詳細等はこちら

お問合せ先：産業医科大学病院 医事課 外来係 TEL 093-691-7309

### お問合せ先

医事課外来係 TEL：093-691-7309

## 病院LINE公式アカウント

病院の新着情報をご案内しています。

■友達追加はこちら▶



## 産業医科大学病院支援募金のお願いはこちら▶



本誌にかかるご意見等につきましては [uoehnews@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp](mailto:uoehnews@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp) までお寄せください。「産業医大通信」は産業医科大学web サイトでもご覧いただくことができます。次号は2024年12月発行予定です。（本誌の記事・写真などの無断転載を禁じます。）

